

# 「高知県橋梁会平成 22 年度第 1 回研修会」報告

高知県橋梁会理事 岡本 圭吾

2010 年 4 月 20 日（火）、高知市本町にある高知会館（飛鳥の間）において、土木学会四国支部と高知県橋梁会の共催により、本年度第 1 回目の研修会が開催された。

「橋梁の長寿命化」の第一線で活躍されている官公庁、コンサルタント、橋梁会社の技術者 6 名による事例発表があり、その後会場での聴講者も交えて「古い橋とどのように付き合うか」をテーマに討論を行った。橋梁の長寿命化への関心が予想以上に高く、会員や関係企業など 80 名を超える参加者があり、用意していた座席が足りなくなり急遽、追加したほどであった。

研修会（13：30～16：40）



高知県橋梁会理事の岡本圭吾氏による司会



予想以上の参加者に臨時席を用意



高知県橋梁会会長の右城猛氏による開会の挨拶。平成 21 年度の活動として 3 回の研修会、現場見学会、橋梁模型コンテスト四国大会への協力、よさこい祭り地方車に対する協賛などが報告された。

昨年の講習会や見学会は、橋のメンテナンスに関する分野の活動が盛況であった事や今回のテーマ「古い橋とどのように付き合うか」の趣旨について説明があった。（13：30～13：40）



1 番目の講演は、四国地方整備局道路 構造保全官の大西隆氏により「道路橋の重大損傷と措置判断 - 最近の事例 - 」と題し、鋼橋の損傷事例とコンクリート橋の損傷事例、下部構造の損傷事例のそれぞれで発見に至った経緯や対処方法についての説明があった。

その後で、管理者や点検者に求められる責務、安全と安心を脅かす 3 要素（見ない、見過ごし、先送

り)について述べられ、最後に「想像力の欠如が事故を招く」、「すべて人の能力と行動に関係する」との言葉があり、参加する土木技術者の方々の能力向上と責任の重大性が指摘された。(13:40~14:40)



2番目の講演は、いの町技術監理課 技監の北川奉功氏により「道路橋の損傷および補修事例」と題し、いの町における橋梁の現状と橋梁点検の実績、コンクリート橋の断面修復と表面保護、鋼橋のフッ素樹脂塗装による全面塗替え、覆工板敷設による応急補強などいの町で行われた補修工事の実例が紹介された。(14:40~15:00)



3番目の講演は、(株)第一コンサルタンツ係長の水田勝也氏。「橋梁の点検調査における問題点」と題して、個人による判定誤差が出る例、点検調査が困難な橋梁の例、点検の調査費用が設計よりも多く掛かる例について紹介された。

調査の問題点として、点検する優先順位は損傷の程度で決めるべきなのに橋長の長い橋から先に調査しているという指摘があった。(15:10~15:25)

4番目の講演は、(株)西和コンサルタント技術室長の渡会俊司氏。「橋梁の点検調査が困難な事例」と題して、湖面に架かったディビダークなど桁高の高い橋梁、下面にデッキプレートを使用した床版、桁



下面をグラスファイバーなどで補修済みのコンクリート橋、側道橋がある橋梁などが紹介された。

また、ひび割れと蜘蛛の巣との区別がつかないことかあるとの指摘があった。(15:25~15:40)



5番目の講演は、(株)構造メンテックの安見和夫氏。「コンクリート橋の修繕における問題点」と題し、PC橋梁は端部の定着部が重要であるが確認ができない、小規模工事は赤字になることが多い、塗装材料は1缶単位、シートは1巻単位でしか購入できない、補修をするよりも掛け替えが安くなるケースもある、という指摘をされた。(15:40~15:50)



5番目の講演は、(株)鉄建ブリッジ技術部技術専門

官の植田巖朗氏。「由留岐橋側道橋添架に伴う鋼桁補強工事に際して」と題し、足場恰の設置、既設橋梁の調査、杓座拡幅の施工、既設橋の補強、支承の取り替え、分配横桁とブラケットの取り付け、側道橋の仮設の順に写真を示しながら詳しい説明があった。(15:50~16:00)



6人の講師が発表された後、右城猛氏によるコーディネーターで、「古い橋とどのように付き合うか」をテーマにフローの参加者も交えて、ディスカッションが行われた。

ディスカッションでは、講演者から問題提起があった片側通行と全面通行止めの判断基準、通行規制を際の制限荷重の決め方、小規模補修工事の積算、補修か架け替えかの判断基準、補修工事における許容応力度、点検技術者の技術力、鉄筋露出度の判定のバラツキ、などについて本音の意見が出された。

(16:10~16:40)

高知県橋梁会通常総会(16:50~17:20)



平成21年度の事業報告及び監査報告が了承された。次に22年度の事業計画案及び役員補選の議事

が行われ承認された。役員補選は、ムラノ産業(有)の退会に伴うもので、村野恭一監事の代わりにショーボンド建設(株)高知営業所所長の松原高志氏が新監事に選出された。22年度から新たに入会した青木建設(株)の青木修一専務と(株)宮崎測量設計コンサルタントの濱田博人社長が紹介された。



青木建設(株) 青木修一専務



(株)宮崎測量設計コンサルタント 濱田博人社長

懇親会(17:30~19:30)



高知会館 平安の間で、講師と研修会参加者による懇親会が開かれ、おおいに盛り上がった。